

# 尊聞行知

## <先輩方より…>



### 平成 30 年度外務大臣表彰にあたり

昭和 37 年度卒業 教士七段 細 田 隼 郎

この度は、剣友会からの記念品をありがとうございました。受賞にあたり今までの剣道家、剣道屋としての自分を振り返ってみたいと思います。私は、中京大学卒業生として初めて名古屋鉄道株式会社に入社しました。以来、第 3 回（1976 年・英国）世界剣道選手権大会個人 3 位、全国都道府県対抗剣道優勝大会に先鋒として、次鋒の恵土先輩とともに出場し優勝。国民体育大会 2 回、全日本剣道選手権大会、全日本東西対抗剣道大会、等々たくさんの方々の大会に出場させていただきました。また、愛知県剣道連盟事務局長を 17 年間、同連盟理事 29 年間、明治村大会を 26 年間主宰、全日本実業団剣道連盟副会長を歴任し、定年退職と同時にすべての役職を辞退して国内での剣道人生に終止符を打ちました。そして、サイパン島にわたり小さな事業を始め、現地の子どもたちに剣道を教え現在に至っております。

今回の受賞は、現地で指導を始めてから 13 年が経った昨年、サイパン領事から「あなたを外務大臣賞に推薦したら内定の連絡があったけれども受けていただけますか？」との話がありました。私は、外務大臣の表彰制度があることも、ましてや私自身が推薦されていることも全く知らず過ごしておりましたので、驚きながらもお受けした次第です。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、わが国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としているそうです。私の表彰理由は「アメリカ合衆国における剣道指導、北マリアナ諸島サイパン島」ということでサイパン島での剣道指導が評価されたようです。この賞の受賞は我が国の剣道家では 2 人目です。

今後は、受賞したことに位負けせずに、のんびりと余生を送りたいと念じています。



## 全日本剣道連盟剣道有功賞受賞にあたり

昭和 37 年度卒業 教士七段 内 田 武 夫

この度、平成 30 年度全日本剣道連盟剣道有功賞受賞にあたり、剣友会にてお祝いをして頂き、また、記念品まで頂きましたこと誠にありがとうございました。

不肖非才の私が名誉ある賞を頂きました背景には、たくさんの素晴らしい師にご指導いただけたことに尽きると思います。高校時代は故前田治雄先生、大学・実業団時代は故近藤利雄先生、そして、昭和 48 年に東海市より現在の弥富市に移住してからお世話になりました故村瀬守男先生(当時尾張地区剣道連盟副会長)など素晴らしい師に恵まれました。今まで、師の教えを実直に取り組んできたことが、評価に値したのではないかと思っております。また、現在も剣道に携わって生きていけることは、ご指導いただいております連盟の諸先生方、中京大学剣友会の先輩方との剣道を通じて得た、深い絆の賜物と深く感謝いたしております。

今後も生涯剣道を目指し、中京大学剣友会々員の剣道愛好家として恥じぬよう頑張る所存であります。

最後になりましたが、剣友会の益々の発展をご祈念いたしましてお礼とさせていただきます。ありがとうございました。



## 全日本高齢者武道大会 優勝報告

昭和 45 年度卒業 教士七段 石 丸 俊 武

この度、第 40 回全日本高齢者武道大会(平成 30 年 6 月 4 日於：日本武道館主催：一般財団法人全国老人福祉会) B 組(65~69 歳)の部(参加者数 158 名)で優勝することができました。この大会は、オープン参加で段位ではなく年齢別による組合せになります。各都道府県の団体戦と個人戦(予選リーグ勝ち抜け決勝トーナメント方式)で行われました。

出場の機会をくださったのは教士八段山畑阿威磨先生からのお誘いでした。大会のことは、合原厚先輩(中京大学 OB 昭和 44 年度卒業 平成 25 年第 35 回大会 B 組優勝)からアドバイスを頂きました。

私の第 1 回目の挑戦は平成 28 年 6 月で、予選リーグは通過したものの決勝トーナメント 1 回戦で敗退。2 回目は平成 29 年の大会で予選リーグを通過できずに敗退。いずれも上位に食い込むことができずに悔しく、今回の挑戦にあたりこれまでの反省と対策を立てて臨みました。

<反省> 攻めがない。相手の攻めで引くことが多い。気力で負けていた。  
用意な打突を受けた。自分の間合いではなかった。

<対策> 心気力の一致

(心・気・力の3つが瞬時に技として表現されなければならない)

退かない。審判員の判定傾向の研究。精神集中。懸かる。

試合は予選2試合、決勝トーナメントは5試合戦いましたが一戦一戦集中できたと思っております。勝因は、過去の反省と対策を立てたこと。牛草先生（中京大学剣道部OB 教士八段）との稽古。出稽古を増やしたことにより、懸かる気持ちで試合ができ「勝ちたい」とか「負けたくない」などの雑念が頭に浮かんでこなかったように思います。

この大会で優勝という結果が残せたことは、記念に残る思い出となりました。また今回、母校中京大学剣友会から、祝賀会にて記念品を頂きましたことはどこで称えられるよりも嬉しいものでございました。感謝申し上げます。

剣道を再開してよかった。扉を開けてくれた中京大学剣友会関西支部の先生方、剣友会の稽古会をいつも支え尽力くださっている役員、明星高等学校剣道部監督久木山利信先生、生徒の皆さんありがとうございます。

剣道は楽しい。年齢とともに伸びていく剣道（林邦夫先生著書）を、これからも実践できるように、健康に注意して稽古をしていきたいと考えております。また、中京大学剣友会会員として後輩の方々の後援に尽くしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。この度はありがとうございました。



## 八段昇段にあたって

昭和 60 年度卒業 教士八段 安良岡 修

剣友会の皆様には、日頃より大変お世話になっております。また、この度の八段昇段では過分なるお祝いをいただき、誠にありがとうございました。昨年の11月30日日本武道館において八段審査会が行われました。46歳から八段審査に挑戦し、今回16回目の挑戦で八段を拝受しました。

思い返せば37年前、中京大学体育学部に入學し、故伊保清次先生、林邦夫先生、堀山健治先生に師事、その他たくさんの先輩方に剣道の技術だけでなく、生活面に至るまでご指導をいただき、大きく成長することができました。中京大学在学中の4年間で多くのことを学び、そこで学んだことが基盤となって現在の自分を支えていると思います。また、当時の同級生たちとも連絡を取り合い、家族のようなお付き合いをさせていただいております。

先般、2月9日、地元栃木県において小山市剣道連盟主催の祝賀会を開催していただき、県内各地から200名弱の先生方にご臨席を賜り、立派な祝賀会を催していただきました。改めて剣道八段の重責と皆様からの期待を肌で感じました。また、この度の昇段は自分一人だけの力ではなく、多くの方のご指導、ご鞭撻のおかげだと強く感じました。なので、今後は皆様への「感謝」の心を忘れず、剣道界の発展のために貢献したいと考えております。

現在、小山市内の公立中学校で勤務しておりますが、学校の事情で剣道部顧問ではなくサッカー部を担当しています。毎日、中学生相手に竹刀を握り、汗を流していた日々からサッカーボールに触れる生活となり、はや2年です。日頃の稽古不足はいがめないのですが、仕事を調整しながら週1~3回、練兵館道場の稽古に励んでおります。とりあえず、この環境が変わるまでは「量より質」を高めながら精進していきたいと思っております。

八段昇段といっても、まだまだ剣道は奥が深く、高い山から低い山までであると思えます。今後は、現状に満足することなく、一步一步更に高い山を目指して上り詰める所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

剣友会の皆様方のご多幸とご活躍を心よりお祈りし、略儀ながらお礼のあいさつとさせていただきます。



## 長年の目標であった剣道八段合格

昭和63年度卒業 教士八段 中村隆信

平成30年11月に行われました昇段審査におきまして念願が叶い、剣道八段に合格させていただきました。これもひとえに、故近藤利雄先生、故伊保清次先生、林邦夫先生、堀山健治先生方をはじめ中京大学剣道部の先輩方、同級生、後輩のご指導ご支援によるものと衷心より感謝申し上げます。

平成31年2月9日名鉄トヨタホテルにおいて剣友会功績表彰にあわせて昇段祝賀会を盛大に開催していただき、また、心のこもった記念品を頂きまして誠にありがとうございました。大切に使用させていただきます。

46歳から受審すること6年、審査に向けての稽古を自分の中では「したつもり」「いつかは受かるだろう」といった安易な気持ちでいたところがありました。しかし、不合格を重ねるごとに段々と「このまま受からないんじゃないか」と不安になっていた時、ある転機から平成30年5月の審査では一次審査を通過し（二次審査であと一步）そして今回合格という結果が出ました。

それは、平成29年10月頃、林先生から「私のところへ稽古に来なさい」と言われ大

学の先輩数人で立ち合い稽古を見ていただきました。先生からは「お前は姉がいしますという気持ちが足りない。自分から求めて稽古をしていない。求めてやれば、お前は合格する。」と叱咤激励を頂いたことが自分の考えや行動が変わるきっかけとなりました。その後も、静岡県黒木正幸先輩が発起人となる「月一稽古会」において林先生のご指導を受けることとなり、先生からのアドバイスをもち帰り、少しでも実践できるよう工夫しながら稽古をしました。

目標達成に大事なことは「時間をつくって求めて稽古をすること」「自分から勝ち取りに行く信念を持つこと」だと思います。今後も引き続き稽古会を開催しておりますので是非参加してください。

今回、昇段したとはいえ修行半ばで力量もなく責任を重く受け止めているところがございます。これからは、八段として修業を重ね、剣道の普及発展のために微力ながら貢献できるよう精進する所存でございます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、中京大学剣道部・剣友会の益々の発展と皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。

---

## <2018年度先輩方の活躍…>

### 外務大臣表彰

愛知県 細田 隼郎 先輩

### 法務大臣表彰

愛知県 荒井 敬子 先輩 (旧姓 杵淵)

### 平成30年度 全日本高齢者武道大会

大阪府 石丸 俊武 先輩 (S45年度卒) B組 (65歳~69歳) **優勝**

### 平成30年度 全国教職員剣道大会

静岡県 菊池 竜平 先輩 (H22年度卒)

愛知県 渡邊 宏 先輩 (S58年度卒) 服部 篤紀 先輩 (H25年度卒)

兵庫県 安藤 陽子 先輩 (H24年度卒)

香川県 香川 直紀 先輩 (S62年度卒)

大分県 古手川秀明 先輩 (S62年度卒) **優秀選手**

## 平成 30 年度 全国高等学校総合体育大会 剣道競技

茨城県 塚本 浩一 先輩 (S58 年度卒) 守谷高等学校 **準優勝**  
群馬県 鈴木 仁史 先輩 (S63 年度卒) 高崎健康福祉大学高崎高等学校  
愛知県 大参 智美 先輩 (H5 年度卒) 星城高等学校  
岐阜県 村瀬 智泰 先輩 (H2 年度卒) 郡上高等学校  
三重県 尾上 菜智 先輩 (S61 年度卒) 三重高等学校  
新潟県 藤塚 肇 先輩 (H6 年度卒) 五泉高等学校  
兵庫県 安藤 陽子 先輩 (H24 年度卒) 須磨学園高等学校

## 平成 30 年度 全国中学校剣道大会

香川県 香川 直紀 先輩 高松市立龍雲中学校  
高知県 平 知子 先輩 高知中学校

## 第 64 回 全日本東西対抗剣道大会

静岡県 松井 修司 先輩 東軍 22 将  
三重県 山村 勝弘 先輩 東軍 04 将 渡邊 真弘 先輩 東軍 29 将

## 平成 30 年度 全日本女子剣道選手権大会

香川県 森 静香 先輩

## 平成 30 年度 第 73 回国民体育大会

愛知県	大将	北村 真一	先輩	愛知県警察
	中堅	日置 康紀	先輩	愛知県警察
	先鋒	田村隆太郎	先輩	愛知県警察
三重県	大将	爪橋 智久	先輩	三重県警察
	中堅	渡邊 真弘	先輩	三重県警察
	次鋒	笠原 孝輔	先輩	三重県警察
静岡県	中堅	濱田 真一	先輩	静岡県警察
	副将	吉留 秀俊	先輩	静岡県警察
富山県	中堅	吉田 和重	先輩	富山県警察
高知県	中堅	尾崎 功	先輩	高知県警察
大分県	副将	吉岩 秀記	先輩	大分県警察

## 平成 30 年度 全日本官公庁剣道大会

愛知県 海野 祐介 先輩 (H24 年度卒) 名古屋刑務所 **優勝**

## 平成 30 年度 全日本剣道選手権大会

愛知県 日置 康紀 先輩 愛知県警察  
三重県 笠原 孝輔 先輩 三重県警察

## 平成 30 年度 全国青年剣道大会

愛知県 先鋒 倉成 将寛 先輩 (H29 年度卒) 愛知県警察  
団体戦・個人戦とも **準優勝**

## 平成 30 年度 全国高等学校剣道選抜大会

茨城県	塚本	浩一	先輩	守谷高等学校
群馬県	鈴木	仁史	先輩	高崎健康福祉大学高崎高等学校
静岡県	樫下	祐大	先輩	吉原高等学校 <b>ベスト 8</b>
兵庫県	安藤	陽子	先輩	須磨学園高等学校 <b>第 3 位</b>
新潟県	竹内	知宏	先輩	新潟商業高等学校
	藤塚	肇	先輩	五泉高等学校

## 平成 30 年度 魁星旗争奪全国高等学校剣道大会

茨城県 塚本 浩一 先輩 守谷高等学校 **優勝**

記載漏れのある先輩方には大変失礼をいたしました。  
情報を事務局までお知らせいただけますと幸いです。

---

## < 剣聖旗剣道大会… >

### ◇ 第八回全国選抜高等学校剣道大会

男子は奈良大付属（奈良）が二回目の優勝！女子は守谷（茨城）が六回目の優勝！

### ◇ 第七回全国選抜中学校剣道大会

男子は武徳館剣道教室（愛知）が初優勝！女子は森町剣友会（北海道）が初優勝！

平成31年2月10日（日）、スカイホール豊田、メインホールで、全国各地から精鋭が集まり、高等学校の部では、男子56チーム、女子は53チーム、また、中学の部では、男子44チーム、女子29チーム、選手合計約1300名が集い、熱戦が繰り広げられた。前日の9日（土）には、同会場で錬成会と開会式が行われた。開会式では筒井政行剣友会会長の挨拶の後、来賓祝辞と続き、中京大学スポーツ科学部教授、剣道部師範堀山健治八段による講話があった。「剣道修行の大切さについて触れ、修行は、気付きである。剣道の出来る環境に感謝し、強い心、豊かな心を養ってほしい」と選手たちに対する励ましの言葉をいただき、今年度も大会がスタートした。なおこの大会は、中京大学剣友会が主催となり、学生、OBたちが中心となり、大会運営のすべてを行っている。

来年度は2月第1週、2月1日（土）に錬成会・開会式、2日（日）は大会が、同会場で開催される。大会の申し込みは、道場・中学校、高等学校とも自由参加になっており、11月中旬以降、中京大学剣友会のHP <http://www.chukyo-kenyukai.com> から書類をダウンロードし、参加申し込みが出来るようになっている。全国各地からの積極的な参加を広く求めている。今年度大会結果は、次の通りである。

#### 高等学校の部

〈男子の部〉 決 勝 玉島 2—2代 奈良大附

先 鋒 菅本は、素早い動きで果敢に攻め、終盤に面を決め玉島が先勝した。

次 鋒 両者とも激しく打ち合い、惜しい技が何本か出るが決まらず。中断の後、稲葉の胴が決まり、対に持ち込んだ。

中 堅 玉島佐伯が序盤に面を決めるも、反則2回で対に持ち込まれ、続けざまに奈良大附竹本に出頭の面を決められ奈良大附がリードした。

副 将 追う展開となった玉島岩本が素晴らしい引き面を先取するがその後、奈良大附館井が飛びこみ胴で取り返し引き分けた。

大 将 玉島大将横井が激しく攻めるも奈良大附山本も譲らない。中盤横井が面を決めるが、すぐに山本が面を取り返す。終盤山本が居着いたところに横井が鋭い引き面を決め、代表戦に持ち込んだ。



代表戦 お互いの大將同士の代表者戦となった。両者一步も譲らない緊張感のある展開となった。横井が一瞬手元を浮かせた瞬間を山本が小手に打ち取り、大將戦の雪辱を果たした。

〈女子の部〉 決勝 守谷 2代—2 奈良大附

先鋒 お互いが激しい打ち合いを繰り広げ、隙を見逃さなかった藤本が先取し、勢いに乗りもう一本面を取り、貴重な2本勝ちを収めた。

次鋒 果敢に攻め続けた今村が返し面を打ち、一本を先取したが、あきらめずに攻めた木村は小手を決め引き分けとなった。

中堅 傾いた守谷への流れをまた引き戻した中堅戦。流れを物にした根本が面の1本勝ちを収めた。

副将 もう後がない守谷の内藤は手数を出し、出小手を決め勝利への望みを大將戦へとつないだ。

大將 2本取らないと代表戦にならない状況下、守谷柿本は終始攻め続けた。一瞬の隙を突き中盤で引き面、終盤で飛び込み面を決め代表戦へと持ち込んだ。

代表戦 守谷柿本、奈良大附細田互いに譲らず、熱のこもった戦いであったが大將戦の勢いのまま、柿本が小手面を放ち守谷の6回目の優勝となった。



**中学校の部**

〈男子の部〉 決勝 洗心道場 1—2 武徳館剣道教室

先鋒 洗心大町、武徳館佐々木とも惜しい技が数本あったが、一本にはならず。お互い攻防が良く引き分けとなる。

次鋒 洗心池田の飛びこみ面は迫力があつたが一本にはならず、引き分けとなった。

中堅 勝ちがほしい両者であったが、武徳館加藤が跳びこみ面を決め、1本勝ちのまま終了した。

副将 洗心小林が面を決め試合を対に戻した。

大將 洗心鎌田、武徳館田淵の互いに引かない攻防があつたが、田淵の思い切りの良い面が決まり、その一本を守り切って武徳館の初優勝が決まった。



〈女子の部〉 決勝 平坂中 2—2代 森町剣友会

先鋒 激しい攻め合いの中、平坂加藤が先取するもすぐさま森町高松が面を返した。しかし終了間際加藤が面に取り平坂が先勝した。

次鋒 互いの打ち合いの中で隙を狙い、平坂志賀が冷静



に出ばな小手を決めそのまま一本勝ちを収めた。

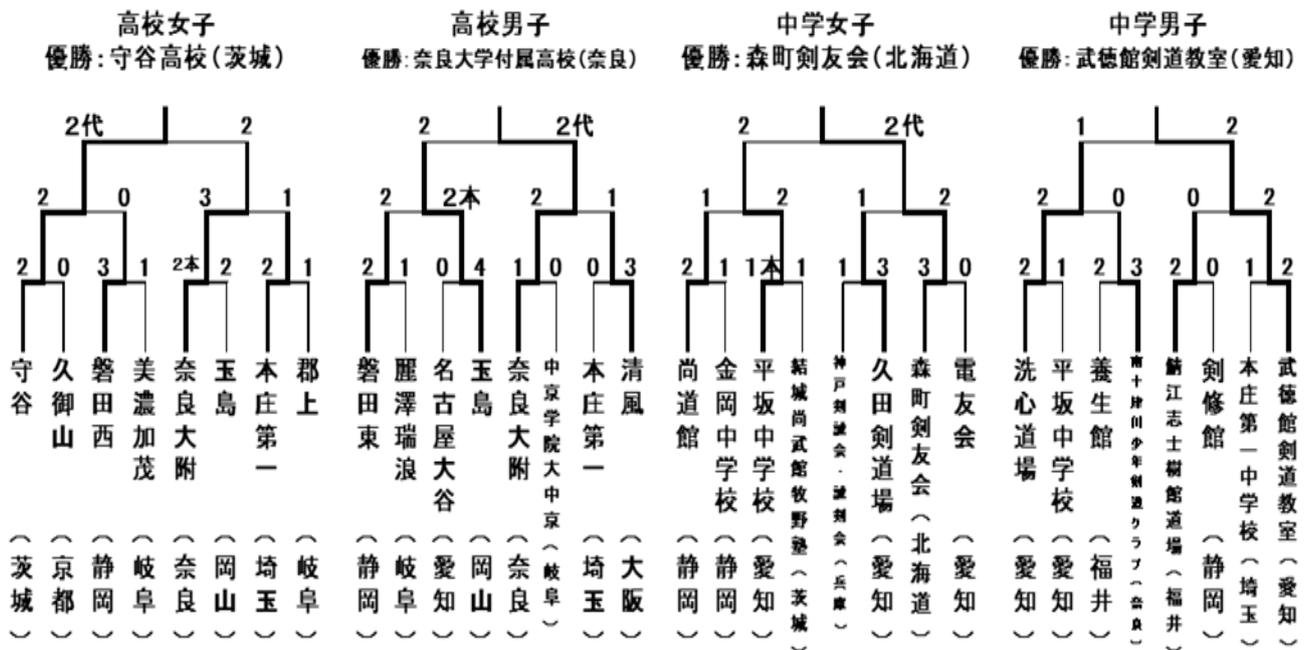
中 堅 後がない森町大場であったが、平坂菅原が守りに入り手元が上がったところに胴を放ち、試合の流れを変えた。

副 将 緊迫の空気の中両者譲らず引き分けとなった。

大 将 もう後がない森町白鳥は果敢に攻め続け、渾身の出ばな小手を放ち代表戦に持ち込んだ。

代表戦 代表戦は両チーム大勝同士の戦いとなった。落ち着いた試合展開の中、相手を誘い出した森町白鳥は、平坂清水が出てきたところを小手に押さえ、森町剣友会の初優勝が決定した。

(文責：大会実行委員会)



試合結果ベスト8以上

試合の様子





## 平成 30 年度 剣聖旗剣道大会 講評

審判長 昭和 58 年度卒業 教士八段 北 村 真 一

本年度の大会は、昨年度を超える多くの参加チームを迎え、練成会大会と二日間にわたり盛大に開催されました。

大会では、各チームの力が拮抗していてレベルの高いものとなりました。各部門の上位チームや、入賞したチームと対戦し惜しくも敗れたチームでも、勝利してもおかしくない接戦が繰り広げられたと思います。そのような試合が多くある中で、勝負にこだわり過ぎて少し物足りない試合もありました。それは、構えてから間合いの攻防が無く、攻めずに守りながら技を出すような試合です。そのような打突は、審判員にとっても有効打突として判定しにくいものです。

その中で、印象に残った素晴らしい試合が高等学校女子の部の決勝戦、大将の試合でした。二本取らなくてはチームが負けるという場面で、気で攻め、打ち切る素晴らしい技で二本取り、代表戦に持ち込み優勝しました。気持ちの入った攻めのある技は対戦相手にも響き、見ている人にも感動を与えます。攻めて自分を捨て、自分の持てるものを出し切った技。ただ勝利すればよいのではなく、このような良い技を見て、学んで、自分も打てるように精進することが大切なことと思います。

参加した選手諸君がこれから活躍するためには、攻めの重要性を考えて稽古に励んでください。そして、剣道の基礎を大事に正しい剣道を身につけていってください。

終わりに、優勝したチームをはじめ入賞された選手の皆さんにはお祝いを申し上げるとともに、惜しくも入賞を逃した皆さんにも拍手を送りたいと思います。あわせて、本大会を開催するにあたりご尽力いただきました関係者の皆様、審判員の先生方、会場に足を運んでいただいた多くの皆様に心より感謝を申し上げ講評といたします。

### <開会式の様子>



## <八段合格へ向けて…月一稽古会開催>

平成 31 年 3 月 23 日（土）24 日（日）中京大学剣道場にて林先生のお声がけで全国から八段の先輩方にお集まりいただき、八段を目指す先輩方の稽古会が行われました。講習生として関東地区（茨城、埼玉）から九州地区（佐賀、福岡）まで全国各地から 20 名以上の（23 日）先輩方が集まりました。

土曜日は、八段の先輩方が審査員となり本場さながらの立ち合い稽古を行いました。その後、八段同士の立ち合いが行われ、小休止の後、指導稽古から互角稽古を一時間ほど行い、初日を終わりました。日曜日は林先生のご指導のもと合格に必要な基本稽古を繰り返し稽古会を終わりました。

お集まりいただいた八段の先輩方は次の通りです。

愛知県	林 邦夫	堀山 健治	北村 真一	倉成 健治	中村 隆信
三重県	山村勝弘	爪橋 智久			
静岡県	吉留秀俊				
大阪府	牛草英俊				
福岡県	舟津正人				

敬称略

今後も定期的に関催予定とのことですので、ぜひご参加頂ければと思います。



## <剣友会総会報告…>

### <報告事項>

#### ① 平成30年度 剣友会事業報告

##### 1 剣友会主催行事・事業

- |   |                     |               |
|---|---------------------|---------------|
| ① | 第36回 剣友会総会          | 2月10日         |
| ② | 新会員入会式              | 2月10日         |
| ③ | 剣友会事業・剣聖旗全国選抜剣道大会開催 | 2月10日～11日     |
| ④ | 全国高等学校剣道選抜大会 出場校 激励 | 3月27日～28日     |
| ⑤ | 剣友会誌(尊聞行知)30号発行     | 4月1日          |
| ⑥ | 東海学連OB大会 協賛         | 12月15日        |
| ⑦ | 剣友会役員会              | 10月13日 12月26日 |
| ⑧ | 稽古会                 | 毎週土曜日         |

##### 2 剣道部後援事業

- |   |                                |           |
|---|--------------------------------|-----------|
| ① | 春季全員合宿 (愛知県・蒲郡武道館)             | 2月19日～23日 |
| ② | 卒業生送別会 (トヨタキャッスルホテル)           | 3月18日     |
| ③ | 西日本学生剣道大会 (福岡市民体育館)            | 6月2日～3日   |
| ④ | 全日本学生剣道選手権大会(日本武道館)            | 7月7日～8日   |
|   | 全日本女子学生剣道選手権大会(同上)             | 同 上       |
| ⑤ | 選手強化合宿(関東遠征 明治・早稲田・専修・帝京・関東学院) | 8月21日～25日 |
| ⑥ | 全日本学生剣道優勝大会(丸善インテックアリーナ大阪)     | 10月28日    |
| ⑦ | 全日本女子学生剣道優勝大会(春日井市総合体育館)       | 11月11日    |

② 平成30年度 一般会計報告

平成30年1月1日～同年12月31日

1) 収入の部

会計 山崎 嘉一

摘要	金額	予算案	備考
1 前年度繰越金	1,114,288	1,114,288	
2 年会費	345,000	250,000	69名分
3 支部会費	50,000	100,000	茨城
4 新会員入会費・年会費	140,000	140,000	H30年度卒業生14人分
5 雑収入	0	0	
6 利息	10	100	銀行利息
7 寄付	500,000	0	細田先輩より
合計	2,149,298	1,604,388	

2) 支出の部

摘要	金額	予算案	備考
1 会議費			
総会費	20,000	20,000	2月10日
役員会費	50,000	50,000	10月13日 12月26日
2 事業費			
① 剣友会主催行事・事業			
剣聖旗大会	50,000	50,000	2月10日～11日
新会員入会式	50,000	50,000	2月10日
剣友会誌発行	0	10,000	4月1日
剣友会役員会	50,000	50,000	10月13日 12月26日
東海学連OB大会 協賛金・登録費	25,000	25,000	12月15日
稽古会	0	10,000	
② 剣道部後援事業			
春季合宿	100,000	100,000	2月19日～23日
卒業生送別会	100,000	100,000	3月18日
西日本大会	50,000	50,000	6月2日～3日
全日本学生・女子学生選手権	50,000	50,000	7月7日～8日
選手強化合宿	50,000	50,000	8月21日～25日
全日本学生優勝大会	50,000	50,000	10月28日
全日本女子学生優勝大会	50,000	50,000	11月11日
3 慶弔費	0	100,000	
4 通信費	7,340	200,000	役員会等案内
	140,375		29年度総会案内発送分(振込手数料込)
5 事務費	16,173	100,000	事務用品等
6 全国高校剣道選抜大会激励費	35,000	35,000	OB選抜出場校激励費(7校)
7 予備費	15,770	394,388	祝賀会補填
	5,000		OB選抜出場校激励費(1校)
8 事務局費	60,000	60,000	
合計	974,658	1,604,388	
収支合計	1,174,640		平成31年度へ繰越

上記のとおり、平成30年度中京大学剣友会会計の決算報告をいたします

平成30年 12月12日 会計 山崎 嘉一

監査の結果、正確であったことを認めます

平成30年 12月13日 監事 下村 直樹

石原 たまみ

## 審議事項

### ① 平成31年度 事業計画案

#### 剣友会行事・事業

- |  |              |
|--|--------------|
| 1 第37回剣友会総会  | 2月9日         |
| 2 細田隼郎先輩外務大臣表彰 ・ 内田武夫先輩剣道有功賞受賞<br>安良岡修先輩 ・ 中村隆信先輩 八段授与<br>石丸俊武先輩 ・ 海野祐介先輩 全国大会優勝 | 各祝賀会<br>2月9日 |
| 3 新会員入会式   | 2月9日         |
| 4 剣聖旗全国選抜剣道大会  | 2月9, 10日     |
| 5 全国高校剣道選抜大会 出場校激励   | 3月27, 28日    |
| 6 剣友会誌31号発行  | 4月1日         |
| 7 東海学連OB大会 協賛  | 12月          |
| 8 稽古会  | 毎週土曜日        |
| 9 剣友会役員会・剣聖旗準備委員会  | 年各1回         |

#### 剣道部後援事業

- |                   |     |
|-------------------|-----|
| 1 春季合宿            | 2月  |
| 2 卒業生送別会          | 3月  |
| 3 西日本大会           | 5月  |
| 4 全日本学生・女子学生選手権大会 | 7月  |
| 5 選手強化合宿          | 8月  |
| 6 全日本学生優勝大会       | 10月 |
| 7 全日本女子学生優勝大会     | 11月 |
| 8 その他剣道部にかかる行事    |     |

② 平成31年度 予算案

平成31(2019)年1月1日～同年12月31日

会計 山崎 嘉一

1) 収入の部

摘要	金額	備考
1 前年度繰越金	1,174,640	
2 年会費	250,000	50名分
3 支部会費	100,000	茨城、佐賀、静岡、近畿、北海道
4 新会員入会費・年会費	140,000	H31年度卒業生 14人分
5 雑収入	0	
6 利息	10	銀行利息
7 寄付	0	
合計	1,664,650	

2) 支出の部

摘要	予算案	備考
1 会議費		
総会費	20,000	2月9日
役員会費・剣聖旗準備委員会	50,000	10月 12月
2 事業費		
① 剣友会主催行事・事業		
剣聖旗大会	50,000	2月9日 10日
新会員入会式	50,000	2月9日
剣友会誌発行	10,000	4月1日
東海学連OB大会協賛金・登録費	25,000	12月
稽古会	10,000	
② 剣道部後援事業		
春季合宿	100,000	2月
卒業生送別会	100,000	3月
西日本大会	50,000	5月
全日本学生・女子学生選手権	50,000	7月
選手強化合宿	50,000	8月
全日本学生優勝大会	50,000	10月
全日本女子学生優勝大会	50,000	11月
3 慶弔費	100,000	
4 通信費	200,000	
5 事務費	100,000	
6 全国高校剣道選抜大会激励費	40,000	OB指導校選抜出場激励費
7 予備費	499,650	
8 事務局費	60,000	事務局手当
合計	1,664,650	
収支合計	0	

## <剣友会新会員紹介…>

氏名	役職	出身校
1 奥村貴大	主将	小倉
2 梅本雄一	副主将	麗澤瑞浪
3 青木廉	副主将	磐田東
4 川部宰也	広報	鹿西
5 平井武徳	道場長	清風
6 松岡佳輝		三重
7 桂川侑也		愛知工業大学名電
8 小林尚大		育英
9 水野祐一	学連	榛原
10 中岩祐貴		玉島
11 中山貴大	主務	金沢桜丘
12 高橋祐一郎		高山西
13 川村瑠李	主将	麗澤瑞浪
14 庄野真帆	主務	大阪国際大和田

## <年会費振込のお願い…>

2019年度の年会費「5000円」を未納の先輩方は

下記口座までお振込みいただきますようご協力お願いいたします。

名古屋銀行 豊田浄水支店 店番号 249  
普通口座 3372854  
口座名義 中京大学剣友会 代表 堀山健治

## <支部代表の先輩へ…>

支部を運営されています代表の先輩はお手数ですが名簿を事務局までご報告ください。  
TEL・Mail 等で事務局 山崎までご連絡いただければ、書式を添付 Mail にてお送りいたします。